



薬剤部 2022年4月22日発行

採用医薬品の後発品への切替・追加 およびバイオ後続品追加採用について

2022年3月開催の薬事委員会において、院内採用医薬品7品目の後発品への切替および追加が承認されました。つきましては、院内の在庫がなくなり次第、順次後発品へ切替えることと致します。

◎後発品への切替・追加一覧

先発医薬品名	後発医薬品名	薬効分類
【内用薬】		
イーケブラ錠500mg	レベチラセタム錠500mg「サワイ」	抗てんかん剤
イーケブラドライシロップ50%	レベチラセタムDS50%「トーワ」	抗てんかん剤
グリバック錠100mg	イマチニブ錠100mg「NK」	抗悪性腫瘍剤
サインバルタカプセル20mg	デュロキセチンOD錠20mg「ニプロ」	抗うつ剤
サンリズムカプセル50mg	ピルシカイニド塩酸塩カプセル50mg「DSEP」	不整脈治療剤
【注射薬】		
イーケブラ点滴静注500mg	レベチラセタム点滴静注500mg「日新」	抗てんかん剤
ベルケイド注射用3mg	①ボルテゾミブ注射用3mg「DSEP」	抗悪性腫瘍剤
	②ボルテゾミブ注射用2mg「トーワ」	抗悪性腫瘍剤

薬品検索時には、後発品の名称あるいは先発品の名称のいずれからでも検索出来るように致します。

例：レベチラセタム錠500mg「サワイ」⇒『イーケブラ』『レベチラセタム』のどちらでも検索可

※薬品在庫の調整の関係で、一時的に後発品と先発品の両者が混在して表示されることがあります。

場合によっては薬剤部が修正する場合があります。

院外処方については、院内の後発品への切替と同時に後発品をオーダに追加致します。

なお、院外処方では従来の先発品も引き続き処方出来るようにしますが、後発品の使用促進のため、「一般名処方」へのチェックをつけたまま処方していただくようお願いします。（処方箋には一般名で記載され、調剤薬局で後発品の選択が可能になります。）

裏面にバイオ後続品の追加採用について記載しております



院内採用医薬品5品目のバイオ後続品の追加採用が承認されました。つきましては、バイオ先行品、バイオ後続品を並行運用します。

◎バイオ後続品の追加採用一覧

バイオ先行品名	バイオ後続品名（追加採用）
【注射薬】	
アバスチン点滴静注用100mg/4mL	ベバシズマブBS点滴静注100mg「第一三共」
アバスチン点滴静注用400mg/16mL	ベバシズマブBS点滴静注400mg「第一三共」
ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL	アダリムマブBS皮下注40mgシリンジ0.4mL「MA」
ヒュミラ皮下注80mgシリンジ0.8mL	アダリムマブBS皮下注80mgシリンジ0.8mL「MA」
ルセンティス硝子体内注射用キット10mg/mL	ラニビズマブBS硝子体内注射用キット10mg/mL「センジュ」

薬品検索時には、先行品・バイオ後続品の名称のいずれからでも検索出来るように致します。
例：アダリムマブBS皮下注40mgシリンジ0.4mL「MA」⇒ 『ヒュミラ』『アダリムマブ』のどちらでも検索可

アバスチンについては、該当診療科と相談の上、順次レジメンを追加予定です。

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。（文責：山崎）